

質問内容	回答
①海外視察の目的	10年に一度、オランダ王国で開催される2012年フェンロー国際園芸博覧会・フロリアード2012出展に伴い日本国政府催事「ジャパンデー」への参加及び近隣国の中でも特に優れた公園等の各施設を視察し、今後の緑化産業の参考とするとともに、川口市緑化産業のPR及び販路拡大を図るためです。
②財団法人へ視察費用が付け替えられた詳細な経緯・理由	(公財)川口緑化センター理事長であり、今回の海外視察は緑化産業に関する視察が主であることから、本来川口緑化センターが支払うべきでしたが、市長が急遽所用により行けなくなり、市長代行として農政課の予算で支出してしまったものです。
③視察内容について	<p>7/28 ヘルシンキ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テンペリアウキオ教会 教会外壁等に使用されている植物配置や造園技術などを視察することにより、川口市の緑化産業のあり方を検討するためです。 ・シベリウス公園 ステンレスモニュメントと緑の配置等を視察することにより、川口鋳物との調和を図った緑化産業のあり方を検討するためです。
	<p>7/29 スtockホルム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎 街のシンボルとなるような市庁舎に緑がどのように配置されているのか。また、今後の市庁舎建て替えの中で植栽技術の参考にするためです。 ・ドロットニングホルム宮殿 中世の建築物と公園の緑との調和を視察することで、今後の都市計画及び緑化産業の振興の参考にするためです。
	<p>7/30 スtockホルム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外博物館スカンセン 各地から移築された様々な時代を特徴付ける160以上の代表的な家屋や農園を視察することにより、川口市の緑化産業のあり方を検討するためです。
	<p>7/31 アムステルダム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アールスメア市場 世界最大級の生花市場であることから、欧州の市場と日本の市場との違いを学び海外展開の足掛かりとするためです。 ・大型ホームセンター 大型樹木等も取り扱う欧州の大型ホームセンターを視察して、日本のホームセンターにおける植木等の販路拡大の参考にするためです。 ・国立美術館等 美術館や周辺を視察して、植栽技術の参考にするためです。
	<p>8/1 フェンロー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロリアード2012 日本国政府主催の「ジャパンデー」に出席するためです。

<p>④今後の市政・緑化産業への反映</p>	<p>欧州各国の視察先については、歴史的価値、立地場所、規模、周囲の環境等を見聞したことで、今後の川口市の緑化産業の振興を図るうえで大変参考になりました。</p> <p>2012年フェンロー国際園芸博覧会・フロリアード2012への出展に関しては、予想を上回るような賑わいであり、川口市の日本庭園は会場内でも注目を集め多くの来場者に鑑賞してもらったと同時に川口市の花き・植木及び造園をPRすることができました。</p> <p>今回の出展により、庭園制作だけでなく植木・資材等の検疫や輸出手続きなど若手農業者が自ら行い、輸出に関する貴重な経験を積むことができ、緑化産業の海外展開の足掛かりとなりました。また、農業後継者の育成・確保にも大きな成果がありました。今後とも、緑化産業の販路拡張及び後継者育成対策を推進していきます。</p>
<p>⑤その他</p>	<p>行程表では市内観光となっておりますが、ヘルシンキ市内の施設については、その地域における歴史的価値、立地場所、規模、周囲の環境等を視察できたことは大変有意義でありました。また、今後の川口市緑化産業の振興や公園建設事業等を推進していくうえでも大変参考になったことから、私的な観光とは考えておりません。</p> <p>また、バルト海クルーズの利用については、フロリアード2012視察団の行程にのっとり、単に移動及び宿泊の手段としたものであり、もちろんカジノなどは行っておりません。</p>